



小さく始めるBCP

～事業継続計画への取組みとクラウド活用～

2012年3月

一般社団法人千葉IT経営センター 理事

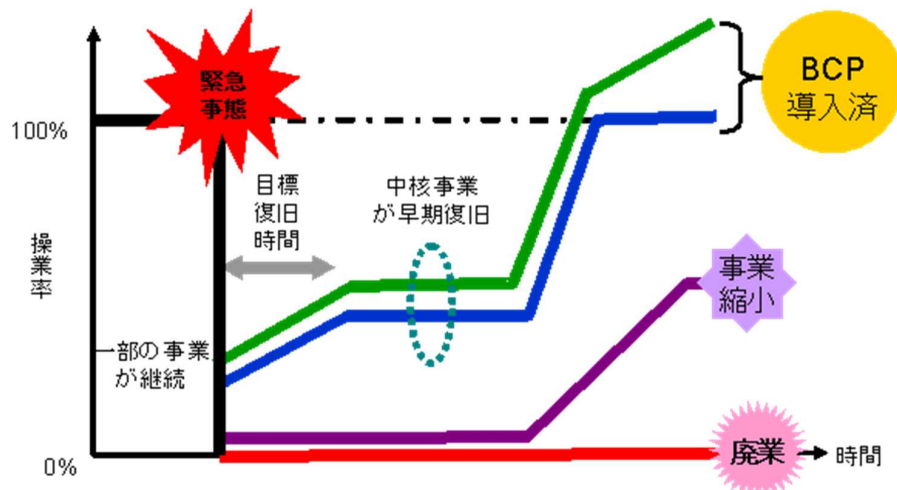
ITコーディネータ

堀 明人



事業継続計画（BCP）とは

- 企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

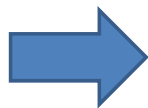


引用: 中小企業庁「中小企業BCP策定運用指針」



BCPに取り組む上での課題

- 対象とする範囲が広く、深いため、計画の策定そのものに時間がかかる。
- 日々変化する事業そのものを対象にするため、計画の見直しが常に必要である。
- 経営に不可欠なものであるが、「有事」に対する意識を持続することは簡単ではない。



BCPは、小さく始めましょう。



小さく始めるBCPの着眼点(1)

- 有事の「原因」よりも「結果」に集中してみる
 - 有事の結果によって、自社のオフィス・工場・店舗が利用できなくなったら！？
- 自社だけが被災した場合を想定してみる
 - 自社工場で火事を起こしてしまったら！？
 - 自社ビルが立ち入り禁止になってしまったら！？



オフィスが使えなくなる事態とは？

「原因」は
無数にある

- オフィスが損傷し利用できない場合
 - 火災、雷、風水害、地震、等によりオフィス(建物、付属設備、電話設備、業務システム設備、等)が損傷を受けた
 - 航空機の墜落や爆発、大型クレーンの転倒等によりオフィス(建物、付属設備、電話設備、業務システム設備、等)が損傷を受けた
- オフィスに接近することができない場合
 - 火災、雷、風水害、地震、等により、交通機関が遮断された、あるいは、近隣への立ち入りが禁止された
 - 航空機の墜落や爆発、テロ、監禁立てこもり、労働争議/デモ等の事件発生により、交通機関が遮断された、あるいは、近隣への立ち入りが禁止された
 - 感染症(特に新型インフルエンザ)の発症確認と大量感染防止のための移動制限(公的・私的)が発令された

などなど……



小さく始めるBCPの着眼点(2)

- 主要取引先との取引だけを考えてみる
 - ○○社に部品が供給できなくなったら！？
 - 売上一位店舗が1週間営業できなくなったら！？
- お客様は何日待てますか？
 - オフィスは復旧できても、取引は復旧できないかもしれません



代替策を備えておくことが肝心！

例：同業社と有事の相互協力協定、代替オフィスや仮設店舗等



実際に作ってみましょう。

「小さく始めるBCPワークシート」全4ページ

- 1ページ: 目的と目標の共有
- 2ページ: バックオフィスのBCP
- 3ページ: ビジネスラインのBCP
- 4ページ: ITインフラのBCP

- 各項目の解説を聞きながら記入して下さい。



小さく始めるBCPワークシート(1/4)

目的と目標の共有

記入例

【目的】 何のために策定するのか	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業の継続(経済的損失の最小化) 2. 従業員の安全確保 3. 取引先への説明責任/社会的責任(CSR)
【目標】 どこまで達成したいのか	<ol style="list-style-type: none"> 1. 最低限必要な事前対策を特定して実行する 2. 有事に全社員が混乱なく行動できるようにする 3. 取引先に理解を得られる計画を策定する

＝想定ケース＝ イメージしてください。
 直下型地震が発生、隣接工場より出火、自社へも延焼、地域一体で3日間にわたり電気・水道・ガス・電話が停止。



小さく始めるBCPワークシート(2/4)

バックオフィスのBCP

記入例

【経理】 資金繰りと債務支払の実現方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有事にも支払いを完遂するための手順を幹部で共有(銀行カード類の耐火金庫保管とキーの共有、支払い計画表の共有、等) 2. 有事の資金確保方法と手順(支払いの延期依頼、仕入商品の絞り込み、社長の給与全額カット、等)
【人事】 スタッフの安否確認、有事勤務体制	<ol style="list-style-type: none"> 1. スタッフの避難誘導、安否確認手順(IT面も含めて検討) 2. 有事勤務体制(被災店舗間の社員融通、パート・アルバイトの自宅待機、その際の手当て、等)
【総務】 有事に備えて配備が必要な物資	<ol style="list-style-type: none"> 1. 避難用品のスタッフ人数分の購入配備 2. 5日分の乾パンなど非常食・水の備蓄 3. 仮設店舗や代替オフィス、備品類の手配ルートの確認
【営業】 取引先の連絡先情報の共有方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 重要取引先の連絡先情報を共有しておく 2. 取引上重要な情報をバックアップする(IT面も含めて検討)
【法務】 重要書類の焼失対策(外部保管や電子化)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 燃えては困る書類を洗い出す(取引先との契約書、申込書等) 2. 燃えては困る書類をスキャナーで読み取り電子化 3. 個人情報を含む書類は、個人情報保護対策済み、かつ、BCP対策済みの外部保管業者へ委託

2012/3/11

Copyright 2012, 一般社団法人千葉IT経営センター

9



小さく始めるBCPワークシート(3/4)

ビジネスラインのBCP

記入例

重要取引先/店舗	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中堅部品メーカーA社 2. 中堅工作機メーカーB社 <p style="text-align: right;">全社売上(or利益)の <u>70</u> %を占める</p>
オフィス・工場・店舗が使えないとどうなる!?	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電子部品の製造、出荷が不能に(外部倉庫に保管中の在庫品は出荷可能)
困った取引先はどうする?(お客様の立場で)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当社になんとかするように要請する 2. 代替取引先に仕入を切り替える
オフィス・工場・店舗が復旧するまでの間、どのように“代替”するか?	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在庫の納品を最優先課題とし、物流・倉庫会社と連絡をとって、納品をフォローする 2. あらかじめ他地方の同業社と有事の相互協力協定を締結しておき、委託生産を実施(仕入材料の仕向け、CADデータの共有、応援要員派遣、等) 3. リソース集中のため有事の縮小業務態勢をとる(営業時間の短縮、一部業務の中止、商品の限定、等)
必要な事前準備は?	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有事の相互協力協定の締結と対策フローの策定 2. 工場の耐震補強工事、設備の固定、落下防止対策

2012/3/11

Copyright 2012, 一般社団法人千葉IT経営センター

10



小さく始めるBCPワークシート(4/4)

ITインフラのBCP

記入例

【通信手段】 固定電話も携帯電話も通じない中で、幹部・スタッフ間でどのように連絡をとるか？	1. 情報共有手段の選定と登録 Webメール(Gmail, Yahoo!メール、など) SNS(Facebook, Twitter、など) スマートフォンの電話アプリ(Reengo, 050plus, Viber、等) Web会議ソフト
【データ保全】 バックアップはどのようにしているか？	1. バックアップサイクル、頻度の確認・理解 2. バックアップメディア(CDやDVD等)の焼失対策、保管方法 3. バックアップの戻し方(会計ソフトにどうやってデータを戻す?)
【ソフトウェア保全】 バックアップはどのようにしているか？	1. バックアップメディア(CDやDVD等)の焼失対策、保管方法 2. 再インストール、再設定手順の確認
【ハードウェア保全】 壊れないように対策しているか？	1. 単純に落下防止だけで大きな効果 2. 停電時に備えてUPS(無停電電源装置)を配備
【有事に強いIT化】 クラウド・コンピューティングの適用は推進しているか？	1. テータ・ソフトウェアのバックアップへの活用 2. 有事の相互協力協定先とのテータ共有手段としての活用 3. 業務システムのSaaS化、相互協力協定先や業界での共同システム化

2012/3/11

Copyright 2012, 一般社団法人千葉IT経営センター

11



ご清聴いただき誠にありがとうございました。

氏名	堀 明人(ほり あきひと) info@it-keiei.or.jp	
肩書	一般社団法人千葉IT経営センター 理事 株式会社トゥモローズ 代表取締役	
略歴	明治大学商学部を卒業後、 情報通信業界に20年 (社内情シス10年(使う側)、マーケティング10年(売る側)) 2006年 経済産業省推奨資格「ITコーディネータ」取得 2007年 独立起業:株式会社トゥモローズ設立 2011年 一般社団法人千葉IT経営センター理事就任	
活動	中小企業、地域ITベンダー、農業関係者等を対象に、 新事業展開や業務革新などの「プロジェクト型経営課題」を、プロジェクトに臨時メンバーとして参加して支援 している(“プロジェクト・コーディネータ”) ITユーザーとITベンダー両方の視点からのセミナー・研修にも定評あり ・クラウドソムリエ育成トレーナー(市川、宇都宮、東商、千葉) ・関東地域クラウド推進事業 研究会委員、WGリーダー ・東京商工会議所 Web戦略パートナー 他多数	

2012/3/11

Copyright 2012, 一般社団法人千葉IT経営センター

12



ご清聴いただき誠にありがとうございました。

堀 明人
一般社団法人千葉IT経営センター 理事
株式会社トゥモローズ 代表取締役
Mail : hori.a@it-keiei.or.jp
Twitter : akihori0530

本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性が保証されているものではありません。本資料のいかなる内容も資料作成時点の意見を示すもので、予告なく変更することがあります。なお、資料の全部または一部の転載、引用、流用は可能な場合がございますが、必ず事前にその方法、形態、期間、条件等についてご連絡いただき、許諾を得ていただくことが必要です。